

老犬 2018年度 1学期終了式 学長挨拶

校内放送にて 7月17・18・19・20・23日

今日が、老人大学創立45周年の節目の年の1学期終了日です。

今年度の学生募集は、目標を2600人とし、今日現在で、昨年度より20人多い2602人となりました。ここ数年、学生数の微減傾向が続いておりましたが、今年度は、下げ止まったと受け止めています。スマホ科など学習ニーズの高い講座開設に務めた成果だと思っております。

老人大学の夏休みは、本科の授業に代わって、「ボランティア集中講座」、特別講座「若返り体操」、「健康診査」、「二上り踊りへの出演」などの学習や活動が行われます。これらの取り組みを楽しんでいただければ幸いです。

そして、2学期には、10月2日に創立45周年記念式典と記念リサイタル、10月末の恒例の学生祭、さらに12月21日には、カラオケフェスティバルを行ないます。

1973年開学の老人大学は、その後の高齢社会を見据えた画期的施策でありました。

皆さんには、「健康と安全が1番」を合言葉に、この夏の猛暑を乗り切り、元気で2学期を迎えていただきたいものです。

そして、老犬創立45周年の今年が、福山市民の健康長寿に貢献する老人大学の意義を確かめ合い、支え合っていく節目の年になることを祈念して、1学期終了の挨拶といたします。